

なごみ

2024
総代会
特集号
No.53

宮城県農業共済組合通常総代会



第19回通常総代会開催 農業経営の安定につながる 組織運営を図ります

本組合は令和6年5月28日、大崎市の「三本木保健福祉センターふれあいホール」で第19回通常総代会を開催しました。

開会にあたり、品川忠夫組合長理事が「昨今の社会情勢や円安などが農業経営にも深刻な影響を及ぼしているところです。そうした中、本組合では、将来にわたって安定的に、農業保険事業を運営していける強固な体制の構築を目指しております。ここ2年間で、支所の統合や本所の移転など業務の合理化、効率化を図ってまいりました。さらに、役員定数を削減し、理事16名による体制で組合運営を行っております。今後は、令和9年度までの新たな実施体制の改善計画を着実に進めていく所存です」とあいさつしました。

また、来賓として宮城県知事村井嘉浩様（農政一部副部長の高澤和寿様代読）からご祝辞をいただきました。



品川 忠夫組合長理事



議長を務めた佐々木 利久総代

その後、議長に亘理名取地区の佐々木利久総代を選出し、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画などを含む12議案が審議され、全て原案のとおり可決承認されました。

近年は、全国各地で自然災害の頻発化、飼料や肥料等の高騰が、農業経営に甚大な影響を及ぼしています。そうした中、本組合は、政府の第5次「食料・農業農村基本計画」の中で「農業経営安定化の有効な手段」と明記されている収入保険と、農業共済事業の両輪から成る農業保険の普及推進、加入拡大を基礎組織関係者の皆様の協力の下、努めてきました。

今後、農業者の総合的なセーフティネットとして、農業保険事業の果たす役割は大きいと考えます。そのために、次の事項を重点に、組織を挙げて取り組んでいきます。

令和6年度農業保険事業推進の基本方針

- 農業者の経営展開・ニーズに即したセーフティネットの提供
- 推進体制の構築・整備
- 事業運営基盤の強化
- 広報・広聴活動の充実強化
- コンプライアンス態勢の強化
- 人材の育成と職員の資質向上

総代数 180人
出席人数 178人
(本人出席 書面出席)
137人 41人

承認された議案

【第1号議案】

令和5年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について

令和5年度全事業の引受実績は、共済金額1兆4,257億1,756万円となりました。被害に遭われた組合員に支払われた共済金は、合計で25億8,856万円になりました。

【第2号議案】

令和6年度事業計画設定の承認について

本年度の全事業の共済金額は1兆3,961億8,541万円の計画で取り組んでいくこととしました。

【第3号議案】

令和6年度事務費の賦課額及び賦課方法の決定について

本年度の事務費賦課額総額は10億5,486万円になります。

【第4号議案】

令和6年度役員、顧問弁護士及び共済部長の報酬額の決定について

本年度は、総額1億7,490万2千円以内と決定されました。

【第5号議案】

令和6年度における借入金の最高限度額、借入利率及び償還方法の決定について

共済金の支払いに要する資金等を借り入れる限度額は60億円が認められました。



【第6号議案】

令和6年度余剰金預入先金融機関の承認について

J A 10機関と銀行等8機関を指定することが承認されました。

【第7号議案】

損害評価会委員の選任について

任期満了に伴い、損害評価会委員700人の選任について承認されました。

【第8号議案】

家畜診療所運営委員の委嘱について

任期満了に伴い、5人の委嘱について承認されました。

【第9号議案】

果樹共済危険段階別共済掛金率の設定について

令和7年産(度)からの果樹共済に適用

する危険段階別共済掛金率の設定が承認されました。

【第10号議案】

畑作物共済危険段階別共済掛金率の設定について

令和7年産からの畑作物共済(大豆・ばれいしょ・そば・蚕繭)に適用する危険段階別共済掛金率の設定が承認されました。

【第11号議案】

宮城県農業共済組合における実施体制の改善計画について

令和9年度を目標とした、「宮城県農業共済組合における実施体制の改善計画」が承認されました。

【第12号議案】

附帯決議

本総代会の附帯決議が承認されました。



令和5年度事業実績

総共済金額 1兆4,257億1,756万円
支払共済金 25億8,856万円

農業共済事業		引受面積等	共済金額	支払共済金
農作物	水稲	3,633,196 a	2,725,386万円	26,222,205円
	麦	120,826 a	31,366万円	19,295,738円
家畜	畜	209,481頭	5,910,342万円	1,371,496,543円
果樹	りんご	1,205 a	3,161万円	3,241,500円
	なし	2,003 a	8,618万円	9,377,150円
畑作物	大豆	506,631 a	170,064万円	273,237,912円
	ばれいしょ	2,631 a	2,222万円	10,652,648円
	そば	9,734 a	324万円	63,674円
	蚕繭	18.15箱	128万円	0円
園芸施設	18,516棟	1,133,092万円	76,020,066円	
建物	103,899棟	122,413,621万円	703,911,179円	
農機具	36,463台	10,162,532万円	95,044,695円	
保管中農産物補償	109口	10,900万円	0円	
合計	-	142,571,756万円	2,588,563,310円	

※農作物(麦)共済と果樹共済の引受面積等から共済金額は令和6年産、支払共済金は令和5年産の実績です。
※家畜共済の支払共済金は死傷事故と病傷事故の計です。
※畑作物共済(大豆、ばれいしょ、そば、蚕繭)の支払共済金は令和4年産の実績です。

受託業務	経営体数			基準収入金額(引受) 支払保険金等(事故)
	個人	法人	計	
農業経営収入保険(引受)	3,176人	339人	3,515人	36,881,862,081円
農業経営収入保険(事故)	1,148人	144人	1,292人	1,569,219,282円

※基準収入金額は令和6年3月末時点の金額です。
※支払保険金等は令和5年4月1日から令和6年3月31日にNOSAI全国連から支払われた金額です。

令和6年度事業計画

目標共済金額 1兆3,961億8,541万円

農業共済事業		引受面積等	共済金額	農業共済事業		引受面積等	共済金額
農作物	水稲	3,334,394 a	2,375,660万円	園芸施設	17,721棟	1,069,404万円	
	麦	115,864 a	29,015万円	建物	101,934棟	120,170,030万円	
家畜	死亡廃用	145,205頭	5,526,043万円	農機具	36,266台	10,092,417万円	
	疾病傷害	59,184頭	172,866万円	保管中農産物補償	109口	10,900万円	
果樹	りんご	1,205 a	3,161万円	合計	-	139,618,541万円	
	なし	2,003 a	8,618万円				
畑作物	大豆	476,491 a	158,226万円				
	ばれいしょ	2,000 a	1,759万円				
	そば	9,791 a	320万円				
	蚕繭	18.10箱	122万円				

※端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

受託業務(収入保険)の事業計画

青色申告農業者	前年度引受実績	本年度引受計画
7,934人	3,515人	3,675人

主な質問・意見

Q 固定資産の中に、日本所が残っており、運用については現在検討中とのことだが、その内容について説明してもらえないか。

A 日本所については現在役員協議会で検討している段階ですが、所有しながらリースにするか、売却し債券で運用するかを検討しております。できるだけ早期に決定したいと考えております。

Q 今回の総代会議案の内容を、事前に各地区で総代に説明する機会を設けることはできないか。

A 皆様に少しでもご理解いただければと思います。事前に議案書の要約版をお渡ししておりますが、地区総代協議会等で説明できるか今後検討をいたします。

Q 家畜共済の事故が毎年多いように思う。NOSAIの診療センターとして、その対策をお聞かせ願いたい。

A 牛伝染性リンパ腫が大きな問題となっており、宮城県では死亡廃用牛に対する支払共済金の約7%を占めています。この対策として、昨年

より牛伝染性リンパ腫ウイルスの感染度合を測定できる機械を導入し、清浄化対策を実施しております。もう一つ大きいところが子牛の胎児死で、これは国全体の問題で今年から胎児死予防を目的とした特定損害防止事業が始まっています。

Q 最近の若い方々は3年位で転職する方が多いと聞く。NOSAIは職員が定着するだけの給料を支払っているのか。

A NOSAI宮城の給料表については地方公務員の給料表を準用しておりますので、ある程度の給料をお支払いできていると認識しております。退職される方は、給料が安いからではなく、他にやりたいことがあるからといったケースが多いようです。

Q 家畜の評価額について、畜産農家が価格下落で苦労しているのに評価額が下がるのはなぜか。

A 評価額については、事務取扱要領に基づく計算式により決定しています。その中で胎児の評価額については、近隣の都道府県内の市場平均取引価格を用いて算出し、評価額を定めました。今後、国に要望してまいります。

用語の説明

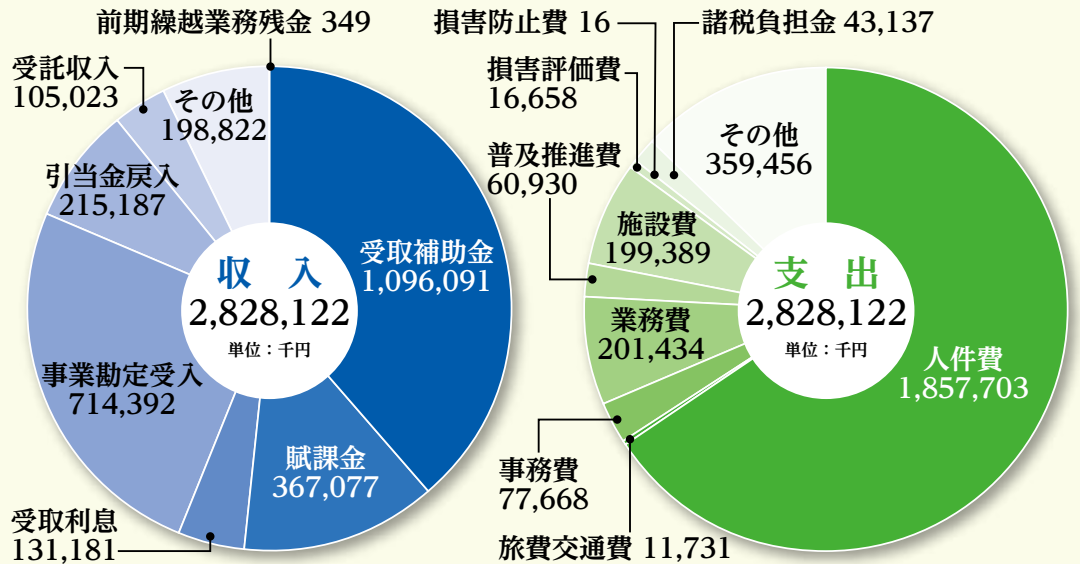
収入

- 前期繰越業務残金…前年度からの繰越金
- 受取補助金…国から交付される運営経費
- 賦課金…組合員の方から加入する農業共済事業(とにいたたく事務費賦課金
- 受取利息…積立金を運用して得られる利息
- 事業勘定受入…建物共済、農機具共済の掛金のうち業務勘定に繰り入れられる金額
- 引当金戻入…機械器具等の更新、建物の修繕、事務機械化のために、引当金や準備金から取り崩す金額
- 受託収入…収入保険事業等に係る受託収入金額

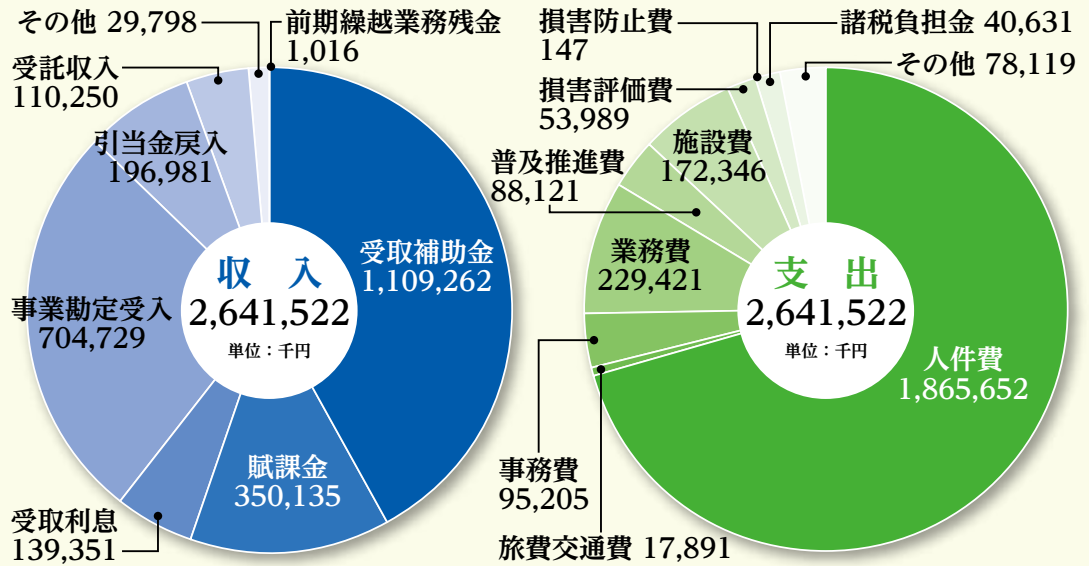
支出

- 人件費…役員報酬、職員給料手当、法定福利費、厚生福利費等
- 旅費交通費…役職員の交通費等
- 事務費…業務に要する通信運搬費、図書印刷費、消耗品費、手数料
- 業務費…業務に要する会議費、講習会費、共済部長報酬等
- 普及推進費…広報紙の製作費、事業の加入推進等に要する粗品購入費、奨励金等
- 施設費…車両、事務所施設等の維持管理等に要する経費
- 損害評価費…損害評価に要する経費
- 諸税負担金…公租公課、自動車税、固定資産税並びに関係団体負担金

令和5年度業務収支決算



令和6年度業務収支予算



本所

〒989-6321 大崎市三本木字大豆坂24-3
大崎市三本木総合支所4F
☎0229-87-8281(代)
0800-170-6701

メールアドレス
kouhou@nosaimiyagi.or.jp

ホームページ
https://www.nosaimiyagi.or.jp/



県南支所

(旧県南支所、旧亘理名取支所)
〒981-1505 角田市角田字町田113
☎0224-63-2012(代)
0120-059-431

中央支所

(旧宮城中央支所、旧六の国支所、旧大崎支所)
〒989-6321 大崎市三本木字大豆坂24-3
大崎市三本木総合支所3F
☎0229-87-8271(代)
0120-832-141

県北支所

(旧栗原支所、旧迫支所、旧石巻支所)
〒987-0512 登米市迫町森字平柳34-88
☎0220-22-8411(代)
0120-818-413

県南家畜診療センター

〒989-0731 白石市福岡深谷字桜丘前10
☎0224-25-4565(代)

中央家畜診療センター

〒989-6251 大崎市古川小野字嵐山26-1
☎0229-28-2581(代)

県北家畜診療センター

〒987-0611 登米市中田町浅水字二号416
☎0220-35-2880(代)

家畜診療研修所

〒981-3602 大衡村大衡字平林39-4
☎022-345-2241(代)